

神戸百店会
だより



★いこいの広場
センタープラザ

7月26日宮崎神戸市長の
テラブカットで、センター
プラザの低層部分（地下一
階地上二階）の一五〇店舗
がオープン。京町筋側につ
くられた、吸き抜けの中央
広場のガラスの大屋根か
ら、真夏の光がまばゆくふ
りそいでいました。新し
い店をのぞいてみると。
ベニヤ・エルベ 鏡、ガラ



オープンしたセンタープラザ

ス、ステンレスづくりのシ
ャープなインテリア。商品
は、サン・ローランを中心
にギ・ラローシュ、アルフ
アキユービツク、リズンポ
ンフイク、ミックマック、
フリントロック、ペペ e

e、スポーティでクールで
洗練されたおしゃれをこ
ろざす貴女にぴったりのも
のが見つかりそう。

装苑 いつも女らしくエレ
ガントな装苑オリジナルと
ディオールのものがそろっ
ています。大丸前本店より
いくぶん手頃に買え、しか
もしゃれたブレタを、とい
う店の話。ほかに舶来、オ
リジナルの楽しいアクセサ
リも豊富。象牙のものな
どちょっと珍しいものも。

芸夢 ブラウス、ロングド
レスなど可愛い洋品、アタ
セサリー、さいふ、コンパ
クト……女性なら選んでい
るだけで嬉しくなるものが
いっぱい。この夏流行のブ
レレットは、ブラスチッ
ク、銀のなどアメリカ、ヨ
ーロッパからたくさん。

大和屋シャツ 大和屋オリ
ジナルシャツとネクタイの
店。シャツは量産でないの
で、一般既製の品のように
あらゆるサイズがそろって
いるというわけにはいきま
せんが、シニア向けという

ところ。ほかにカフス、ア
スコットタイなどの雑貨
も。オーダーメイドのシャ
ツは、国際会館店の方へ。
ベルは三つのスペース。
「ゲーキサルーン」
ちよっと高級な感じのケ
ーキが種類多くめしあがれ
ます。1F。

「グラッドカンパリ」
ピッツアハウス。ピアノの
演奏ほか音楽が自慢です。
「バックスチ ユーベ・ペ
ル」
パン工場つきパン屋さん。
いつも焼き立てのおいし
いパンが買えます。B1F。

★杉尾友士郎さん
スタジオ新設

ボンヌール写真室で意欲
的な写真を撮っていた杉尾
友士郎さんが7月1日新し
くスタジオを開きました。
コマージュ写真一般をあ
い承りますので、今後とも
よろしく、とのこと。杉
尾さんは本誌「神戸のデ
イテール」で毎号シャープ
な腕まえを見せています。



杉尾友士郎さん

御本ヌール写真室杉尾友士郎スタ
ジオ ☎25210069
新聞会館から国道2号線を2000
m 東へ山側、三宮東ビル2F

●ショップトビックス

★トアロードに本店があり、カジ
ュアルなスカートやカラフルなド
レスで女性に人気のあるスギヤが
創業30年をむかえました。六甲、
芦屋から宝塚、梅田、東京の池
袋、宇都宮と支店も広がりスギヤ
ファンの女の子がどんどん増えて
います。7月5、6日には感謝の
きもちをこめて、パウリスで謝
恩セールがありました。



スギヤ創業30年謝恩セール



装苑のショーから

★上島御珠本社の北九州支店が、
6月28日新社屋に移転しました。
新しい住所は
北九州市小倉北区日明一丁目14
☎(093) 591・2687

★カスカード（パン・と喫茶）とニ
ューポートホテルが神戸百店会に
新入会されました。
★あきら美容室では神戸っ子グラ
ビアページのカットのモデルにな
ってくださる方を募っています。

お問い合わせは ☎22119080

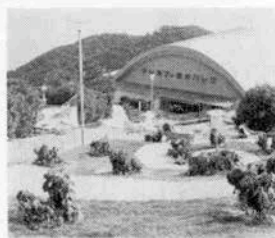
ボケットジャーナル



★神戸市民の花あじさいに 関するニュース二題

神戸市民の花にあじさいが決まって五周年。その記念行事の一つとして、「環境造形Q」（山口牧生・増田正和・小林陸一郎）が市内五ヶ所にあじさい花壇をつくった。

神戸新聞社と農林中央金庫が同グループに発注したものの、国鉄三宮駅前、六甲・有馬ロープウェイ山頂カンツリー駅前、須磨浦山上遊園、神戸電鉄本社ビル前、王子動物園東側の5ヶ所には、彫刻とあじさいが周りの情景にマッチした花壇が出現。神鉄ビル前の



須磨浦山上遊園のあじさい花壇

もう一つは、同じく選定五周年記念行事の一つで、嵯峨御流いけばな展の「あじさいをいける」（七月五日～十一日）神鉄会館、神鉄一番街のオープン記念も兼ねての会場は、ブルーを基本に、今までいけばなとして取り上げられたりした



嵯峨御流いけばな展の会場

い存在であったあじさいばかりの花展。

あじさいは水あげが悪く毎日いけ直すという苦勞もあるそうだが、花の色が白色から淡青色に変化するというロマンを秘めたこの花が、市民の花として親しまれているのを示すかのよう

★ピアノ教育に新体系 神戸で公開講座開かれる

早期教育としてのピアノの練習も今や一般的であるが、練習法の古さや誤った指導法に多くの矛盾や困難を感じたまま教育されているのが現状のようである。現在世界的に評判の高いピアノメソッドを開発したアメリカのバステイン夫妻が来日し、八月二十一日、新しくピアノの名器スタンウェイを入れた神戸国際会館5階小ホールで「バステイン公開講座」が開かれる。夫妻はアメリカ・デュレーン大学をはじめ音楽教育をつとめながら、作曲家・ピ



バステイン夫妻

誕生日 ありがとう 運動



あなたの友人・知人の誕生日に

誕生日ありがとう運動が、わたしたちの町の神戸で誕生したのが昭和四十年五月八日です。本年で十周年を迎える記念行事として、三月に作家水上勉さんを迎えるの講演会、五月にギャラリさんちかで重宝児施設の写真展を開催いたしました。地元神戸のみならずのご協力ありがとうございました。十一月目を迎えた本運動のねがいのひとつは、地元の神戸で、この運動がもっともって各家庭へ深くはいることではないことです。そして、全市民の方にこの運動を知ってもらい、障害児の問題を他人ごととしないで、自分の問題として考えていただきたいと念願しています。

そこで「神戸っ子」の読者のみなさまの特別のご協力をおねがいいたします。それは、あなたの友人、知人の誕生日を機会に本運動へのご協力を呼びかけてください。具体的には、A あなたの友人、知人の誕生日の献金をあなたの手で本運動から、きれいな運動参加カードをあなたの名前をつけて送ります。

B あなたの友人・知人の氏名と住所と誕生日をお知らせください。本運動からご連絡いたします。

誕生日ありがとう運動本部

神戸市青合区御幸通八の一の六
神戸国際会館一階（郵便局の前）
電話二五一八六一内線三一六

アニストとして活躍。その経験からピアノ指導体系を確立した。

今回の講座は、ピアノの先生はもちろん、学生や父兄、その他音楽教育に関心のある人々にピアノに限らず音楽の指導および学習に大きなヒントが得られ、転換がもたらされることが期待される。

★アメリカ学生バンドが神戸ヤマハに來演

去る6月23日、アメリカカリフォルニア・ニューアーク高校ジャズバンドが元町1番街の神戸ヤマハスタジオ5に來演。「誕生したばかりのバンドなので、技術的に未熟かもしれませんが、みんな一生懸命ジャズを演奏します。」という指導者のリチャード・パンチヨス氏は豊かな音楽歴を持つ人で、さすが本場を感じさせる楽しいフルバンドジャズを聞かせてくれた。このバンドは、日本の学生の



熱演するニューアーク高校バンド

ようなクラブ活動ではなく、毎日の授業科目として行なわれるもの。学生たちはジャズを演奏することによって単位を取得しているというからうらやましい。そして村野工業高校フルバンドが歓迎の意味を込めて負けない演奏を披露。その素晴らしいパンチヨス氏も大感激。

引き続き阪急少年音楽隊長・鈴木竹男氏の乾杯音頭によって日米交歓パーティが開かれ、ジャムセッションに興じたり、神戸ヤマハ店長・善積氏の飛び入りのピアノ演奏に驚いたり、愉快な時を過ごした。

★神戸は我々の活動の場

夢を食べる動物「バク」のバク・アソシエーツは神戸で活動しようとする人達に夢を提供する仲間達。今年の3月から北野町、第2スカイマンションの一室を足場に仕事を始め、正式メンバーは3名だが、外部スタッフを20名以上抱え、その他「助っ人」も多い。ショープロデューサー、アナウンサー、カメラマン、コスチュームデザイナー、イラストレーター、ファッションモデル、キャスティングディレクター等々、その顔ぶれも多彩だ。業務も広告及び販売促進代

理、コマージュフィルム制作、キャスティング、ショーイベントの企画とプロデュースなど多方面にわたって活動している。



パーティー実行委員たち

7月25日、摩耶観光ホテルで「バクのパーティ」が開かれたが、その主旨も「神戸で育った有能な人々、活動的な人々の交歓の場」ということ、今後も定期的な開かれ。彼らの今後の活躍に注目したい。

連絡先・生田区北野町4丁目49の2第2スカイマンション403号室231-3645

★端正な姿に表現される吉野杉ばしの香り

手づくり品の人気が続いているが、吉野杉を使った箸の手づくり職人も年々減少し、今や数えるほど。株式会社「はしまん」(兵庫区下市町)作の吉野杉を使った「創作吉野杉ばし逸品集」を企画、制作し、全国有名百貨店、全国民芸品店で頒

美術ガイド



★兵庫県立近代美術館
'75県展・常設展(前田青耶と文人画)
7/26/8/17

★南蛮美術館
南蛮紅毛工芸品展
8/2/8/31

★大丸百貨店美術画廊
酒井武一陶芸展
7/31/8/6

★小笠原美術館
小笠原武一陶芸展
8/7/8/11

★清紅会日本画展
8/14/8/19

★日本画軸装小品展
8/21/8/26

★巨匠・大家の名画巧芸画展
8/28/9/2

★さんちかギャラリー
新協美術写真部委員展
7/31/8/5

★新光ギャラリー
マヤの人間・動物土器展
8/3/8/20

★辻井一雄個展・松橋義徳個展
8/23/8/29

★KCCアートギャラリー
小さなコレクション展
7/22/8/3

★孔雀窓二代
松山雅英作陶展
8/5/8/17

★KCCギャラリー
KCC教室作品展
7/24/8/22

★三枚写真連盟展(甲陽学園・聖立西宮高校・松蔭女子学園)
8/23/8/29

★白鶴美術館
九月中旬まで休館
8/23/8/29

★香雪美術館
九月下旬まで休館
8/23/8/29

★西宮市立美術館
九月下旬まで休館
8/23/8/29

★西洋美術骨董華仕会
日本西洋画期末奉仕会
8/1/8/6

★高沢圭一美人画展
8/8/8/13

8/22/8/27

137



著づくりを描いた木箱

布されている。お茶席に、会席に吉野杉の手づくりの箸が品格をかもしだし、手づくりの味が食膳をひきしめることはうれし。

★「輪」詩集シリーズ6

海尻巖詩集刊行

「輪の会」として始めての海尻巖さんの詩集が日東館より出版された。

表紙の装幀と挿画は行動美術の貝原六一氏。

海尻さんにとって「詩集を出すことは、かつては見果てぬ夢であった」そうだ



海尻 巖さん

が、この詩集を紐解けば、どの詩からも、素通りでできない何かがにじみだす。

「よそのうまや」

このうまやは陽当りがよくて風もとおり／うつらうつらするには申分ないけど／わたしのたつた一つのたのしみの／昔の夢をみるのには明るすぎます「老いた牝牛のひとりごと」より
海尻巖・宝塚市清荒神4丁目20の1
0797-8611-2451

★たまご焼き屋さんも

もと校長先生の市長も

花時計



★レジャヤーの裏側

夏の休日ともなればいつせいに、山に海に、どつと人が出る。

悲しいことは、その報道と同時に必らず痛ましい犠牲者がでることだ。とくに、海での犠牲者が

それぞれの「顔」のさまざまな表情。人の歩んできた人生の重み、綾をみせてそれぞれに味わい深い。

おとなりの明石、23万市民のなかの60人の顔を、絵と筆で描き出した「明石の顔」が出版された。これは神戸新聞明石のページに一年間連載したもの、取材の本にまとめたもので、取材執筆は神戸新聞社明石総局の井上照弥記者。老若男女を斬る筆は心やさしい。まんが家丘あつしさんの絵も暖かい。職人、僧侶、先生、芸術家……みんな、いい顔している。

明石の顔 神戸新聞社明石総局発行。63ページ。五五〇円。

分のことなのだ——

犠牲者をださないためにはたとい嫌がられようと徹底した訓練が必要なのである。

浮きたつような楽しいひととき。楽しいレジャヤーが一転して地獄図にならないように本当に周知な用意を忘れないようにしたいものである。

夏のレジャヤー、海や川そして夏山などの記事や写真が新聞で報道されるたびに想うことである。

〈Y〉

KOBE POST

★彫刻家の新谷沢子さんが、アメリカより帰神。しばらく滞在して秋には、瑞紀、沢子、映子の兄妹三人展を開く予定。また七月十九日瑞紀さんの二女が誕生。パトリックさんおめでとう！

★竹田洋太郎夫人紀子さんが、二人のお嬢さんの夏休みでニューヨークより帰神。万奈ちゃんはお母さんより可愛いのっぽです。

★ビービーのチャコこと高山房子さんが、このほど「風と共に去りぬ」で名高いアメリカ、アトランタへ旅立ちも、三カ月滞米。お友達のお店で町で、すべてユックリユックリ。チキンラーメンみたいな髪の毛、スエカのようなおなか、なんかとってものどかな町だそうですよ。

★ビューティードックの月乃桂子さんは、エステティック世界大会が8月中旬アチネで開かれ、日本代表として実技公開発表されます。

★丸山印刷KK(丸山茂社長)では七月二十二日宝殿工場を完成されました。所在地は、兵庫県高砂市米田町神化57ノ1(山崎本線宝殿駅北側) T6766 (〇七九四三二一五一一)(大代表)

★音楽芸能の企画や興業、催物、音楽教室の経営と運営管理を行う「サン企画KK」がこの程発足。

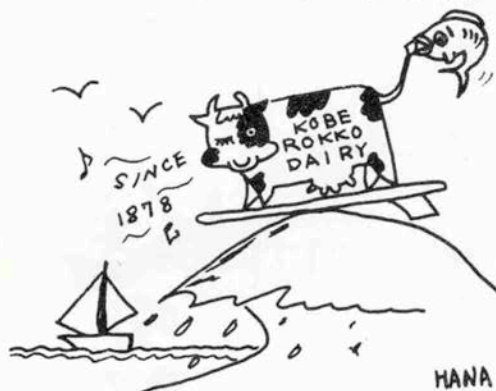
山崎浩平、臣平さん兄弟が取締役として活躍されます。T530大阪市北区紅梅町53ティンパビル (〇六)三五四一〇五九

★デザイナーの森田謙士さんから大阪事務所の新設のお知らせ。T542大阪市南区西清水町38江川直ビル (〇六)二五一二〇一

★オフィス江別博信さん。T658神戸市東灘区本山町3丁目1ノ5 (〇七八)四五二六〇〇四

フレッシュな味。

神戸生れの六甲牧場



HANA

★喫茶店・洋菓子店に！

牛乳

生クリーム

ケーキ用クリーム

コーヒー用クリーム

各種アイスクリーム

ソフトミックス

★ご家庭に！

ヨーグルト

プリン・ジュース

フレッシュ牛乳

株式会社
六甲牧場

〒657 神戸市灘区篠原南町6丁目1-25
電話 神戸 (078) 801-6 0 0 0 (代表)

★ご用命しだい営業マンが直にお伺いします。

潜り戸を通して
“花”のおふくろさんの味を



●こん立て●
たかのり弁当
やよいの里
花そうめん
みむろそうめん
天ぷら
おつくり
玉子どうふ

和風季節料理



11:30A.M.~8:00P.M. 月曜日定休
さんプラザ地階 ☎ 331-0087

□連載小説〈23〉

まだ遅くない

葉月 一郎
え・小西保文(題字も)



敗残者

封書から目を離すと、八木沢は視線を戸波の顔に移した。

どんな小さなかけりも見落とすまいと、それは眼鏡越しに鋭くきらめいた。

(なぜ、社を辞めるのですか)

瞳が、問いかける。

小さな驚きと疑問。そして、なじるようないるが、その視線に少しづつ深みを増してゆく。

(そのことは、もういいじゃないか)

眼で答えた。

なにもいいたくない。どんな言葉を選んでも、それはウソになってしまうだろう。黙って行かせてくれ、おれの好きにさせてくれ……。

少しづつ気弱になっている自分を意識する。

ふと、八木沢の瞳がなごんだ。

〈あらすじ〉神戸に君臨する大企業、兵庫製鉄(兵鉄)の公事をなくそうと、毎朝新聞神戸支局の石津支局長がキャンペーンを企画。取材をすめていた。昭和四十五年秋のことだ。

仕事への情熱を失い、パリの女ユカとの情事におぼれていた戸波峻記者も十年のキャリアを買われて参加する。たまたま顧客にからまれているところを助けてやっ、兵鉄秘書課の細川亜紀子と親しくなり、亜紀子は会社首脳の新聞社対策などをそのつど戸波に知らせて協力する。亜紀子の兄も記者だったが誤報事件のワナにかけられて自殺したのだった。兵鉄の花房総務部長は二人の関係をかぎつけ、亜紀子を工場勤務へと配置がえる。新聞社にも記事とりやめの申し入れをしたらしく、支局長や栗田次長らは本社へ喚問され、キャンペーンは掲載直前に中止と決まる。

傷心の戸波は、その夜、亜紀子がひそかにアパート暮らしをしていることを知り、疑惑を深める。真相のつかぬまま酒に溺れた戸波の帰宅を待っていたのは亜紀子だった。彼女はキャンペーン中止の理由を問いつめ、「新聞記者はキライ」と叫ぶ。戸波は激情の中で亜紀子をなにかは暴力的に侵し、絶望のあまり退社願を提出する。一方、同僚の八木沢若手記者たちは、本社へ直訴してでも記事の掲載を実現しようと計画する。

(わかってくれたのだろうか)

あいまいな微笑を返そうとする。その耳に八木沢の声が刺さった。

「やめたい人は、さっさと、やめてもらうことですな」

耳を疑った。

評価し、信頼していた後輩にしては、意表を衝くことばである。理由を聞いただし、思いとどまるように説得してくるのではないか、という予想は、ビシャツと平手打ちをくったのだ。

見事であった。

いかにも、クールな記者らしい科白である。

（新聞記者なんて、孤独な商売だよ）

仕事のあいまに、あるいは酒の席で、後輩たちに語って聞かせていた戸波自身のことばを受けて、八木沢は実に的確に、『お返し』してくれたといえる。

「その方がいいんです。すっきりと、僕ら、たたかえますからね」

そうだ。そうだったのだ。

へたをすれば、ケガ人が出ることも承知のうえで、彼らは本社側に抵抗するという。

いい加減な気持ちで、それに参加していたら、たしかに足手まといになるだろう。

「ま、これは渡しておきます」

退職願を、無難作に内ポケットにおさめると、八木沢は硬い微笑を返した。

うらやましい、と思う。

ひたむきさ、純粹さ、妥協を知らぬ足どり……、八木沢の持つそれらは、つい数年前まで戸波自身のものであったのだ。

引き返したい衝動に、戸波は激しく襲われた。それは、まるで郷愁のようにひたひたと毛穴から心の中へしみこんできた。

かろうじて、こらえる。

「しっかりやるんやな」

「わかってます」

はずみをつけて、はね返すようなことばだった。そこには、かすかな敵意さえこもっている。

「とにかく敵は、もう知ってるよ。ウチがキャンペーン

記事の掲載をやめたことを……」

「敵って、兵庫製鉄が、ですか」
うなずく。

八木沢の頬に、小さな動揺が走った。

「わかりました。でも、どうして、それを……」

秘書課にいた女の子から聞いた、とまでは打ち明けたくない。

「ニュースソースはいえん。しかし、それほど敵は手ごわい。そして、うちの上層部に近い、ということさえわかってくれたら、それでいいよ」

亜紀子の暗い瞳が脳裏に走った。新聞なんかキライ、と叫んだ悲鳴のような声もよみがえってくる……。

振り切るように立ち上がった。

感傷は、いまや邪魔になるだけなのだ。

「じゃ……」

眼で別れのあいさつを告げる。

心の中で、このよき後輩にケガがないように祈る……。

給仕の少年が寄ってきた。面会者の来訪を告げた。

「戸波さん、女のひとですよ」

熱っぽい直感が走った。

（亜紀子じゃないのか）

われにもなく、急ぎ足で入口へ向かう。その薄暗いドアの角で、見おぼえのある表情が待っていた。

「や、君か」

「亜紀子ではなかった。

思いもかけず、それはあのユカの暖かい笑顔であった。

「すいません、会社まで来たりして……」

恥じらい、そして、全身で恐縮してみせながら、ユカが深く頭を下げている……。

「いいんだ、いいんだ」

「ゆうべ、お店へ来て頂いたんですってね。ごめんなさい。

私、休んだりして……」

そっと寄り添って、ささやくようにいう。それが、こよなくいいらしい。

戸波の胸が、ぬれた。

「よう来てくれたな。晩めしでもおごるよ。ええのやる、遅うなつても」

「え、少しくらいなら……」

肩を抱きかかえるようにして、支局の階段を降りた。掌に、ユカの体温が伝わってくる。

温かくて、湿りを帯びて、体ごと許容している肌のおい。それが掌を通して、ひたひたと戸波の体内へ流れこむ。何日ぶりかで、その乾きをいやすように――。

また酒になった。

トアロード沿いの洋酒喫茶がふり出しである。

店のピアノの音が、軽やかだった。専属らしい女性歌手の、シャンソンも好ましい。

そして、戸波にとって、この夜のユカは、もっと好ましかった。

相変わらず、口数は少ない。

しばらく訪れてくれなかったことに対する不満らしいものは、ついに一言も漏らさなかった。

この二、三日、店を休んでいたことの弁解も、しようとしな。前夜、戸波が荒れて酒に溺れていたのは知っているはずなのに、全く触れない。

一つ一つが有難かった。

過去を切り捨て、置き去りにしたいと願っているいまそういうユカが何よりの友であった。

ユカは当然のことのように、店を休む気になつていった。

空腹だったせいか、酒は早く回った。二軒目の、北野町のスナックを出るころには、はつきりと酔いを意識した。

そして、心は軽かった。なにか、つきものが一気に落ちてしまったような身軽さ。ふわふわと、雲海を泳いでいるような快さ。

(新聞記者であることを手離してしまうのと引き換えに、おれは、これを得たんだ)

その実感を、かけがえのないもののように掌で握りしめる。

急に、海が見たくなった。

砂浜を歩いて、潮風で酔いを散らしたい……。

「ね、須磨へ行きたい。……砂の上を、はだして歩きたくなったわ」

口に出したのは、ユカであった。

「ほう、いま、おれも、全く同じことを考えてたんや」

「まあ、うれし」

心のなごむ、あの暖かな笑みが、顔いっぱいに広がっている。

「よし、善は急げ。いまから、いこう」

「うん」

まるで十代の恋人同志のように、手を取りあった。胸をはずませながら、歩いた。

生田新道は、相変わらず華やかに動いている。

酔客の、さんざめき。女たちの嬌声、都会のけだるい哀愁が、ネオンにリズムをかけている……。

生田筋の角の高級クラブから出てきた客たちが、ひときわにぎやかな笑い声をあげて歩道をふさいでいた。店の外へ送って出たホステスたちとたわむれながら、自家用車が横付けされるのを待っている……。

その中心にいる巨漢に、戸波は気付く。

兵庫製鉄の花房総務部長であった。

真白いドレスを着た、長身のホステスと肩を組むようにして、たわむれている。だいぶん酔っているのだろう、足元が覚束なく揺れている。頬の筋肉は、ゆるみっぱなしである。

戸波の脳裏に、いくつかのシーンがカットバックした。

「奥の座敷の方で、いったい、やりませんか」――初対面の夜、花隈でにじり寄ってきたとき。



社長との会見前、いんぎんに頭を下げながら「折角の機会です。ゆっくり話をしていって下さい」と笑みを浮かべていた姿……。

あるいは、亜紀子を通じて知った、社内における数々の場面――。

そのどれもが、総務部長の肩書きにふさわしいものであった。策略に満ち、権威によりかかり、柔軟丁寧であり……。

が、いま目の前は違った。おそらくは勝利の美酒に酔い、勝者の陶醉にひたり、

高らかに勝鬨をあげたところなのだろう。

客の一人が、花房に耳打ちした。花房は、おうように背いている。客は、ニンマリとしたようである。

その客の顔にも、見覚えがあった。いかにもボクサー崩れを思わせる獐犷な表情は、下請の報徳工業の有野社長に間違いない。

いつか、支局へ押しかけて記事の掲載中止を要求し「わしのうしろには命知らずの若いもんが百人はおるんや」とタンカを切った人物である。

たまたま、なんということもなく、酒席をともしたのかもしれない。だが、戸波は、それを「記事庄殺の祝賀会」と受けとめた。

（それにしても、もう、おれには関係ないことや）

一瞬のうちに、そう割り切る。ユカの手をとったまま、その一群の後ろを通り抜けようとした。

「やあ、毎朝新聞の戸波さん」

めざとくみつけたのだらう、花房のオクターブの高い声が飛んできた。

逃げる立場ではない。

自然に足がとまった。

「や、どうも」

無表情に、軽くあいさつを返す。

花房は、満面に笑みを浮かべると、ホステスを押しの

けるようにして近づいた。

「ほう、お連れがいらつしやる」

度の強い眼鏡越しにユカの方へ目をやると、そのままユカにも会釈した。

「いろいろと、ご発展ですな」

「……」

「ところで、その後、いかがですか。例の件、私らなりに期待しておるんですよ」

笑顔を崩さず、やや小腰をかがめ問いかけてきた。何ということだ。

キャンベーン中止は、亜紀子の耳にさえ入っていた。この花房が知らぬはずはない。なのに、この科白^{せりふ}——。明らかに相手は、からかっているのである。

ダウン寸前の敵をコーナーに追いつめて、決定打をくらわすでもなく、かといって手をゆるめようともしない。軽いジャブで少しずつ揺さぶりをかけてゆく、残忍なボクサーのやり方と、これは同じではないか。

形容しがたい怒りが、胸の底からわいてきた。

だが、委細かまわず、といった調子で、花房はさらに近寄った。

「どうです。そこで、一杯やりませんか。およろしかったら、お連れさまも一緒に。さ、どうぞ、どうぞ」

「結構です。急ぎますから……」

「いやあ、弱ったな」

そこで花房は、大げさに後頭部をかいてみせた。

「実は、折入って、お願いがあるんですよ」

「……？」

「そのう、例の記事ですね。どんな内容なのか、あら筋だけでも、お話し願えないかと。まあ、折角のチャンスだし、どうです。その辺のお座敷でも……」

鼻先へ顔を突き出す。いつそう深い笑みを浮かべる。

その笑顔を、戸波は嘲笑と受け取った。

（どうだい。お前さんたちがいくらもがいても、ウチの

会社の攻撃なんか、できるわけがないよ）

花房の頬には、明らかに、そう書いてあるではないか。

（ま、一杯のましてやるから、苦心談のお粗末ぐらい話してごらんよ）とも。

そういう仕草に、勝者の余裕をみた。その余裕が、敗残者^{はてし}である戸波をいらだたせた。

抑制のきかない鼻血が、本人の意志と関係なく一直線に噴き出すように、戸波の怒りが爆発した。

ユカの手を振り放すと、そのまま花房にぶつかるように接近した。

左手で背広の襟をわしづかみにする。

満身の力で、しめあげる。

「キ、きみ、なにするんだ」

答える代りに、いつそう力をこめた。

「おい、乱暴は、よせ」

その頬をめがけて、右手の拳^{こぶし}をふるう。

花房が必死によけようとのけぞり、眼鏡だけが宙に飛んだ。

「やめて」——ユカが叫ぶ。

ホステスたちの悲鳴が、交錯しながら耳に飛びこむ。

最初の拳がほとんど空を斬ったことで、戸波の怒りはさらに燃えた。

息もつかせず、二度目の拳をふるおうとする。その手首を、ガツと押さえられた。

鋼^{はがね}のような力だった。

「離せ」

叫びながら振り返る。目前に、拳闘家まがいの、いかつい顔があった。薄ら笑いさえ浮かべたその顔は、有野社長だった。

「くそ、離さんか」

叫びが終らぬうちに、戸波は舗道に叩きつけられていた。

ポツリ——大粒の雨が、その首筋に当たった。

（つつく）

★神戸っ子トラベルコーナー〈Ⅱ〉

神戸っ子海外旅行アトラダム

●神戸っ子愛読者優待海外旅行

- 1 〈シンガポール・香港5日間〉
¥185,000を¥108,000に
(定価) (愛読者サービス料金)
8月23日(土)～8月27日(水)
コース/大阪→シンガポール→香港→大阪
★毎朝食およびシンガポール・香港到着日の夕食付
- 2 〈ハワイ6日間〉
¥176,000を¥138,000
(定価) (愛読者サービス料金)
9月11日(木)～9月16日(火)
コース/大阪→東京→ホノルル→東京→大阪
★到着日の昼食のみ
- 3 〈ハワイ6日間〉
¥176,000を¥120,000
(定価) (愛読者サービス料金)
12月11日(木)～12月16日(火)
コース/大阪→東京→ホノルル→東京→大阪
★到着日の昼食のみ
- 4 〈ヨーロッパツアー〉
①パリフリーコース ¥228,000 (定員60名)
11月1日(土)～11月9日(日) 10日間
②パリ・マドリッド・ローマコース
¥308,000 (定員40名) 9月30日(火)メチ
★①～④までのコースのお申込みは月刊神戸っ子トラベル係へ(331) 2246
- 5 〈ボンジュール・パリ8日間〉
パリ・フリーコース ¥198,000
A 11月4日～11日 (定員140名)
B 11月11日～18日 (定員140名) 申込金3万円
旅行取扱い、お問合せ
近畿日本ツーリスト神戸営業所
神戸市市田区三宮町1ノ1交通センタービル
☎078 (391) 4891
または月刊神戸っ子トラベル係へ(331) 2246
- ユニークな海外旅行
① 南太平洋の旅
② ニューカレドニア8日
¥298,000 (全行程朝・夕食つき)
9月4日(木) 10月9日(木) 11月6日(木)
昭和51年1月1日(木) 2月5日(木) 3月25日(木) 出発
③ ニューカレドニア8日
¥358,000 (全行程朝・夕食つき)
9月4日(木) 10月9日(木) 11月6日(木)
昭和51年1月1日(木) 2月5日(木) 3月25日(木) 出発
④ ニューカレドニア・トンガ
フィジー12日
¥498,000 (全行程3食付/自由行動の日はいり
食なし)
12月25日(木) 昭和51年3月18日(木) 出発
お問合せ 日本旅行神戸中央営業所
生田区元町通1丁目48番321-4531
または 月刊神戸っ子トラベル係331-2246

talk and talk



★神戸っ子愛読者サロン

【編集部】

★神戸の香りをそのまま伝えてくれる。フレッシュで洗練されたセンスの中、何かほのぼのとした温みを感じた。希望として、神戸で生まれ、または育った両家東山彰英氏、作家石原慎太郎氏などの方々の「神戸の思い出」印象などを文章もしくは対談で掲載いただける機会があればと思います。

〔和歌山市三木町南ノ丁1番地 中原 和也〕

★唐招提寺障壁画展が神戸大で開かれ、来神された東山彰英先生に、編集部でインタビューいたしました。

「これぞ神戸センス」といいたくなるほどの神戸そのものの絵。神戸っ子の市民感覚について、また、東西文化について、いろいろのお話を伺い、またそのうち神戸っ子読者のために、ご送稿くださるということですから、どうぞよろしくお願いいたします。

★前略。神戸っ子の編集スタッフの皆様、暑い中を苦勞様です。

男中お見舞い申し上げます。七月号はいまになく遅く、ちょっと心配していましたが、七月十九日にやっと手許に届きました。

ところで、神戸っ子の中で橋本明氏がとりあげてくれた福祉のテーマは、世界の福祉施設同様、一冊の本にまとめるよりもいろいろお話ししたい。私事で恐縮ですが、僕のお袋が熱海の老人ホームを買って住んでいま



マは、世界の福祉施設同様、一冊の本にまとめるよりもいろいろお話ししたい。私事で恐縮ですが、僕のお袋が熱海の老人ホームを買って住んでいま

老入ホームですが、老人たちは働こうにも仕事がなく、退屈をもう余している人たちが多くいます。老人たちも働いて自分の力でお金を得たいと思っているが、仕事がないのが現状です。

恵まれたところに入って一日何もしなければよいなら文句ないじゃないか、という人もいますが、人間をうしろものじゃなくしたい。実のある老人問題の解決法が日本では

ほどこないのかもしれない。入れ物はきりも中に入らな人間の心の問題も解決しないようでは、本場の福祉とはいいえない。この問題では僕も関心を持っています。

〔東京都東区豊島北1ノ12 秋元啓一 カットも〕

★7月号遅くなく、7月30日(火)発行が遅い上に、発送事務の方法を変更したため、さらに遅くなりま

した。来月からはもっと早くお届けしたい。また、橋本明さんは、神戸っ子編集部員で、今は、家庭養護促進協会事務局長として、里親運動に身を呈して頑張っている。一つ一歩誰かがやらなければならないことだからと一生懸命なことで、編集部一同応援しています。

★前略。このたび、小生どもの聞き

ました「信楽穴窯四人展」をお取り上げくださって誠に有難うござ

います。展覧会を開いた四人の中で、小生一人、神戸っ子ですが、信楽には他に三人の神戸っ子が住みついて、がんばっています。小生、ずっと小倉平先生のご指導を受けていま

たし、また、根っからの神戸っ子で、ゆくゆくは神戸でがんばりたい。信楽の事情は窯業試験場に勤める立場上、一番よく心得ているつもりです。暑い折柄、お大事に。

〔滋賀県甲賀郡信楽町黄瀬内裏 河井宏司〕

【編集部】

神戸のうまいもん&ドリンキング

★日本料理

讃岐名代うどん **あこや亭**
神戸市東灘区旗塚通7-5 TEL 231-6300
トアロード店 TEL 391-2538
兵庫駅前店 TEL 575-5306

和食 **くれな**
三宮生田新道浜側中央
KCBビル2F TEL 331-0494

かつばう **花くま**
神戸市生田区花岡町45
TEL 341-0240

鍋もの・おむすび **味の西**
お茶漬・かばた
神戸市生田区北長狭通1の20 TEL 331-3848
三宮さんちカタウン TEL 391-5319

お茶漬・おむすび **ふる里**
鍋もの
神戸市生田区北長狭通2の1
TEL 331-5535

たこ焼 **たちばな**
三宮センター街(旧柳筋) TEL 331-0572

北海道郷土料理 **蝦夷**
神戸市生田区中山手通1丁目115
生田区東門筋東門会館ビル1階
TEL 331-7770

カニ料理 **婆娑羅(ばさら)**
神戸市生田区北長狭通1丁目118
三宮阪急西口北側レインボープラザ1・2F
TEL 321-6363

天ブラハウス **瀬戸**
美術喫茶
神戸市生田区山本通3丁目27の9
瀬戸ビル1F TEL 221-6548

★西洋料理

レストラン **アポロン**
テイクアウェイ
神戸市東灘区八幡通5丁目6
TEL 251-3231

レストラン **鹿皮<あらかわ>**
神戸市生田区中山手2-9
TEL 221-8547・231-3315

GALLERY & STEAK HOUSE **SAN-MON 三門**
神戸市生田区中山手通2丁目198ノ99
TEL 331-5817

ステーキハウス **れんが亭**
神戸市生田区下山手通2丁目34
TEL 331-7168

レストラン **セントジョージ**
神戸市生田区北野町1丁目130
TEL 242-1234

レストラン **男爵**
神戸市生田区中山手1-18
山手第一ビル1F TEL 241-0778

maison de la mode **花屋敷**
三宮フラワーロード市役所前
TEL 251-2109

鉄板グリル **きやんどう**
神戸市生田区北長狭通2-22
TEL 331-1183

レストラン **キングスアームス**
神戸市東灘区磯辺通4-61
TEL 221-3774

居酒屋 **井戸のある家**
風れすたらん
生田新道新世紀南
TEL 331-5664

レストラン **ムーンライト**
三宮・生田新道
TEL 331-9554

グリル・鉄板焼 **月**
神戸市生田区北長狭通1-24
生田神社前 TEL 331-2509

BARBECUE & STEAK **六段**
生田区元町通3丁目
TEL 331-2108

レストラン **スイスシャレー**
神戸市生田区北野町3丁目48アニルドマンション1F
TEL 221-4343

レストラン **ハイウェイ**
神戸市生田区下山手2-20
TEL 331-7622

ピッツアハウス **ピノッキオ**
神戸市生田区中山手2-101
TEL 331-3545

レストラン **フック東店**
神戸市生田区栄町1-5-3
TEL 321-3207

ビザ&スパゲティ **ガルの店**
三宮区琴緒町5丁目1-7
西山ビル1F TEL 241-9025

ステーキハウス **グリル青山**
神戸市生田区中山手通2丁目112-2
(トアロード) TEL 391-4858

レストラン **フック神戸店**
神戸市生田区栄町通2丁目24
TEL 321-3453

ビザ・パブ **ピザ・パテオ**
神戸市生田区元町通1丁目49(元町1番街)
TEL 331-9378

ナイス・レストラン **火の鳥**
神戸市生田区中山手通1丁目27
TEL 242-1330

スカンディナヴィア料理
と世界の民族音楽の店 **ゴックスタッド**
生田区山本通3丁目18 回教寺院前
TEL 242-0131

メキシコ小料理亭 **ティファナーナ**
神戸市生田区中山手通1丁目4ノ12 パールコーポラスビル1F
TEL 242-0043

ステーキ&ドリンキング **黒牛**
神戸市生田区中山手通2丁目39の36
TEL 241-3739

ドイツ風音楽レストラン **コーベ・ロレーライ**
生田区北長狭通6丁目39
TEL 371-0086

★喫茶

宮・水 **にしむら珈琲店**
コーヒーズ
中山手店・神戸市生田区中山手通1丁目70
TEL 221-1872・231-9524

センター街店・神戸市生田区三宮町2丁目35
TEL 391-0669

北野店・山本通2丁目9 TEL 242-2467
(会員制) 3F事務所 TEL 242-1880

喫茶 **ガーデニア**
神戸市生田区東町113-1 大神ビル1F
TEL 321-5114

珈琲 **モーツァルト**
神戸市生田区山本通2丁目98グランドマンション1F
TEL 241-3961

ティー&スナック **サボテン**
神戸市生田区中山手通2丁目
(神戸女子短大前) TEL 241-7060

★club

クラブ **千鳥**
神戸市生田区下山手通り2丁目21
TEL 391-1077

c l u b **飛鳥**
神戸市生田区中山手1丁目117
TEL 331-7627

c l u b **小万**
神戸市生田区東門筋中島ビル3F
TEL 391-0638・4386

c l u b **さち**
神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 331-7120

c l u b **なぎさ**
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

c l u b **さき**
神戸市生田区下山手通2丁目 TEL 391-1515

くらぶ **ぶーげん**
三宮生田新道浜側中央KCBビル5F
TEL 331-8593

c l u b **Moon Light**
BAR TEL 331-0886・391-2696
Club TEL 331-0157

クラブ **るふらん**
神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL 331-2854

★STAND & SNACK **ベルビュ・ドール**
ドリンク & レストラン
神戸市生田区中山手通2丁目101 大洋ビル2F
TEL 321-5677

スタンド **英国屋**
生田区下山手通2-6 相模タクシー横
TEL 331-1100・331-6600

洋酒ハウス **雑貨屋**
生田区下山手通2丁目18の6
(生田新道相模タクシー横上) TEL 321-0260

スタンド **グラムール**
生田筋岸ビル地階 TEL 331-4637

スナック&ドリング **姫**
神戸市生田区中山手通1丁目18
TEL 221-1950

カクテルラウンジ **サヴォイ**
高梨山側 テキの店北
TEL 331-2615

DRINKING IS AN ART OF LIFE **ウッドハウス**
神戸市生田区下山手通1丁目132
PHONE 078-241-7320

スナック **ビジービー**
神戸市生田区中山手2丁目
TEL 391-4582

居酒屋 **ボルドー**
生田新道浜側中央KCBビル11F
TEL 331-3575

Wine and something **珍地理屋**
神戸市生田区中山手通1丁目24-7
大和ナイトプラザ1F TEL 242-0288

サロ **神戸時代**
生田区中山手通1丁目28
シャトワゴトブきビル TEL 242-3567

スタンド **くるる**
生田区中山手通1の72
TEL 331-6985

洋酒の店 **キャンティ**
神戸市生田区北長狭通2丁目3
TEL 391-3060・391-3010

スープとパン店 **キャンティ北店**
神戸市生田区下山手通3丁目8-9 TEL 331-3661

DRINK SNACK **スネカジリッ子**
神戸市生田区下山手通2丁目
永晃ビルB1 TEL 391-8708

Stand&Snack **サントノーレ**
ティール&ドリング
生田区下山手通2丁目トアロード
TEL 391-3822

Salon de roulette **サントノーレ**
パンドラ
ルーレット教室
神戸市生田区中山手通1丁目24-7
ダイワナイトプラザ6F TEL 241-1710・221-3886

素舌洞 **でっさん**
神戸市生田区北長狭通1丁目258
TEL 331-6778

STAND **マシュケナダ**
生田区下山手通2丁目ちやいなタウン地下
TEL 331-5587

スナック **GASTRO**
神戸市生田区中山手通3-20
トアマンション TEL 231-0723

ティール&パブハウス **バスチャリントン**
生田区北長狭通2丁目トアロード
TEL 332-1125

エドワーズ倶楽部
神戸市生田区中山手通1丁目28
ホワイトロースビル5・6F 生田新道 TEL 391-3300

サロ **アルバトロス**
生田区中山手通り1丁目24の7
大和ナイトプラザ2F-B TEL (231) 3300

CAFE WHISKY **音楽の家"ETエトワTOI"**
神戸市生田区三宮町3丁目 三宮センター街西入口
スカイアビル3F TEL 332-1755

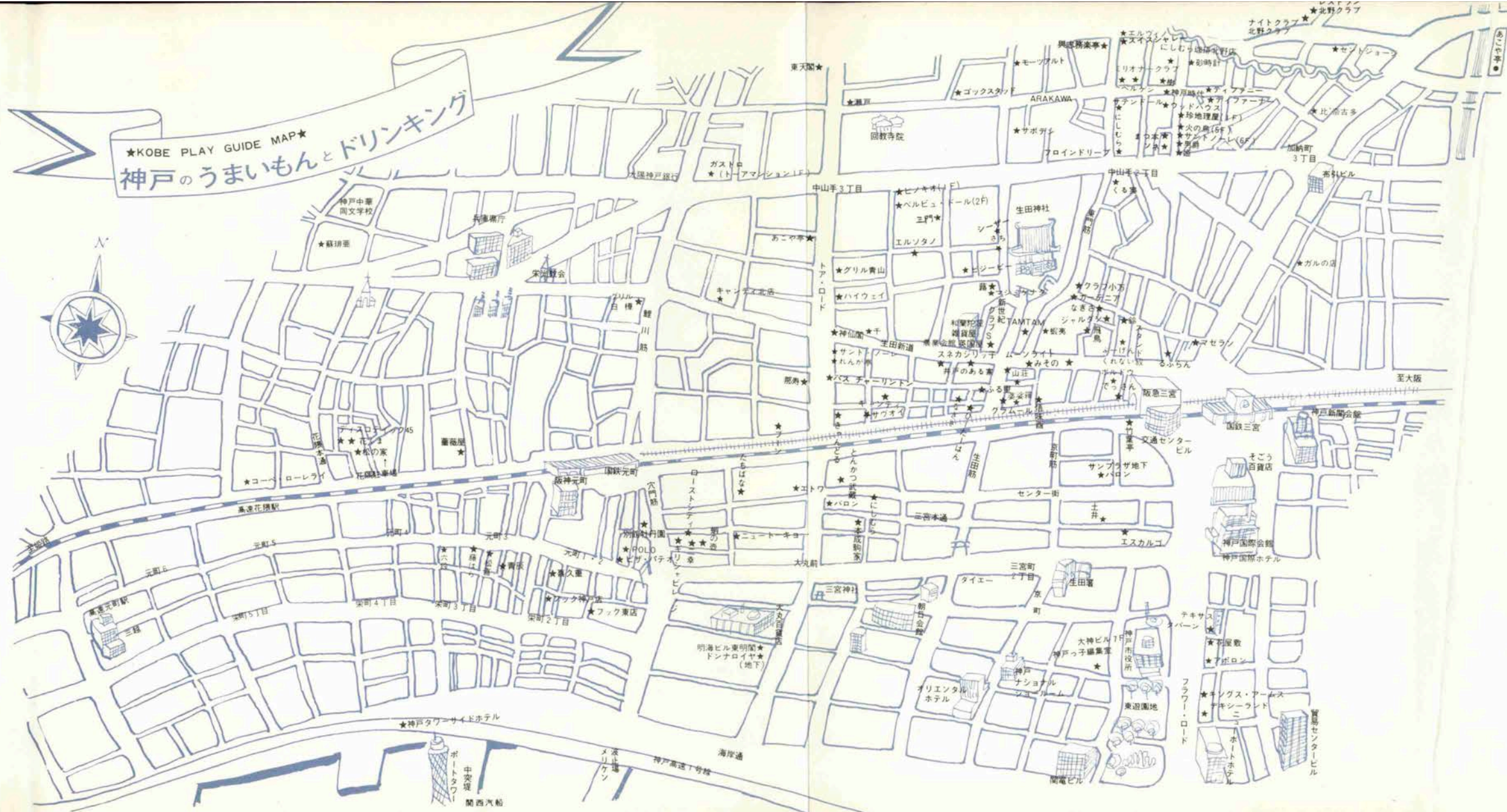
スナック **山荘**
神戸市生田区北長狭通1丁目22
TEL 391-5823

スタンド **紋**
神戸市生田区北長狭通1丁目41-1 レンガ筋
TEL 331-8858

スナック **興志務楽亭**
神戸市生田区山本通2丁目60パールライフB1
TEL 242-1977

★KOBÉ PLAY GUIDE MAP★

神戸のうまいもん＆ドリンキング





balon antique series

XXXI 木の玩具

藤谷明正

〈藤谷明正デザイン事務所〉

五年前渡欧の際、スウェーデンで小さな木馬をみつけた。シンプルな形と木肌のやさしさに魅せられて買った。木の玩具に興味をもったきっかけである。

娘佳代誕生後はカタカタと音の出る円いおしゃぶりはじまりその成長とともに数をましていった。しかし娘は親の気持ちに関係なくプラスチック玩具にも大いに興味を示し木の玩具といっしょに遊んでいる……。

コーヒーの味わいと木の玩具、そこにくつろぐ静かな時間の経過がある。

センター街 バロンにて
カメラ／米田定蔵



バルン

★英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店
TEL 391-1758 AM11:00～PM9:00迄

★コーヒーショップ ドア・ロード店
TEL 391-1210 AM10:00～PM9:00迄

★コーヒーショップ センター街店
TEL 391-1375 AM10:00～PM9:00迄

★TOWN REPORT★

神戸・街・SHOPPING・味・散歩

地のもの
旬の味を
神戸らしく

★和風ふあみりいれすとらん

さがけ 一富士

三宮センター街西口スカイト
アビル4F
392-2088代

暑い毎日、すっぱん料理で
この夏をのりきってはいかが
でしょう。つくり、まる鍋、お
じやのフルコースで、三三〇〇
円。さて新しい

メニユー。みか
げ石の鍋で最
高の神戸肉と
スタミナ野
菜を焼き上
げるおいる
焼三千円
神戸肉を使っ
たてりやき
弁当、山の幸
海の幸の七色て
んぶらあげものが各
一〇〇〇円。



★世界の食料品

デリカテッセン

トアロード 331-6535

何もかも本格的な手づくり
スモークサーモンをはじめ
ハムベーコン、ソーセージな
ど味は天下の逸品。デリカ
テッセン

I'll make Sandwiches!!
Cheese
Bacon
Smoked Salmon
Boiled Ham
Butter
etc...



で、豊かな風味が味わえます。
種類はサーモン、ハム、チ
ーズと三種類。神戸らしさ
にあふれたお店です。

奥のサンドイッチコーナー

★スイス菓子

ハイジ

灘区水道筋六丁目バス停前
801-4466



元気なハイジの声が聞こえ
そんなハ
イジのお
店にはほ
つべがとろけ
そうなケーキやクッキーが
たくさん。
ティータイムが楽しくな
り思わずオシャベリがはず
みます。マスタートの前田さ
んのヒゲもトレードマーク
です。



★高級ハンドバッグ



八千草

トアロード ☎ 3311-2528
ミセスが美しいということは神戸の特長ですね。トアロードの八千草はお店の名の響きも、とってもきれいなアダルトセンスにあふれたお店です。暑い夏こそきりっとした美しさが目立つもの...



★マリーンブティック

シヤス

国際会館1階 ショッピングアーケード
☎ 2511-8161 内線321
汐風に帆をふくらませながら滑べるように走るヨット。セーリングを楽しむシーンになりました。シヤスの季節です。婦人用ヨットシヤス(日本製) (ベルト(仏)ボート用時計(独)ネクタイ(独)スカーフ(スイス)ヨット用ベチレター(蘭)マリニアクセサリー各種



★舶来雑貨

バラエティショップベニー

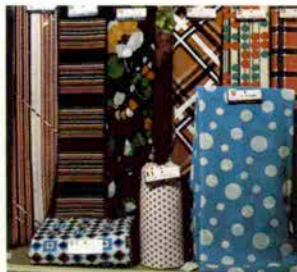
国際会館1階 ☎ 221-3327
あなただけの香りを着てみませんか。香りはひとり、ひとりの体質によって変わるデリケートなもの。世界の香水が揃っているベニーで香りのおしゃれを。男性用も揃っています。個人的ギフトとしても香りは最も贈る人のセンスをただよわすものです。



★高級婦人服地

シンワ

センター街店 ☎ 3313098 さんちか店 ☎ 315254
水玉は軽やかな気分。流行の縞はNOWに。そしてボイルやローン、クレープなどやわらかい風合いの花模様はやさしい気持ちにしてくれる。洋服って不思議ですね。さんちか店は改装のため売りつくしセールを行います。ご期待ください。





ピアノの周囲にテーブルを取りつけてみました。ピアノ奏者と間近に交流ができるように。新しい店をつくるとき、そこが和やかな交流のある場となることをまず考えます。“ちくせん”もそのような店であることを願って真心を込めてつくりました。

設計・施工/丸和建築デザインルーム

architectural design & decoration



総合設計・施工

丸和建築デザインルーム

生田区北長狭通 5 丁目22-2

☎ 341-5380 / 5538~9

ちくせんでさわやかな夏のひとときを...



ちくせんミュージックタイム
藤沢先生によるピアノの弾き語り 6:00pm~8:00pm 0:00am~2:00am
神戸のター坊による演歌熱唱 8:00pm~0:00am



スナック ちくせん

生田区下山手通1丁目85(東門筋)中島ビル4F ☎331-3131
近藤正実・岩本文夫



ブランク 生田区中山手通1丁目24-7
 ダイワナイトプラザ2F
 ☎ 231-2000



DRINKING IS AN ART OF LIFE 生田区中山手通1丁目32
WOODHOUSE 山内ビル
 ☎ 241-7320

KOBE DRINKING GUIDE

山崎 生田区中山手通1丁目
 前川ビル1F
ステーキハウス ☎ 391-3335

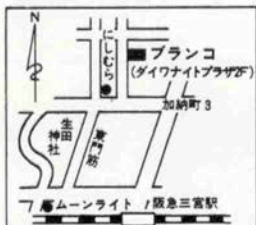


Snack joyful 生田区中山手通1丁目74
 三角ビル地下1階
 ☎ 332-1866



☆春にオープンした“ブランコ”が初めての夏を迎えます。ママのとも子さんは夏バテも知らず毎日頑張っているのですが、夏は仲々日が暮れないのでお客さまの出足も遅くなりますねえ……といささかうらめしげ。だから、もし、あなたが開店早々にお店へ行けば大歓迎をしてもらえるのはまず間違いないでしょう。「値段を安くして、気軽に飲めるお店にしたい」というのがとも子さんのモットーですが、年配の人も若い人も静かにお酒が飲めて、気楽に語り合えるアットホームなお店なのです。
 ☆ボトル／カティーサーク¥9,000 オールド、G & G各¥7,000
 水割／カティーサーク¥600 オールド、G & G各¥500、おじや¥600
 他に軽食もあります。

5:30 P.M.～0:30 A.M. 年中無休



ブランコ

暑中お見舞申しあげます 昭和50年盛夏

港のヨーコ、見なかったかって——

“ウッドハウス”には、かわいい娘がたくさんいるから分らないよ——
 髪長い娘だって——

ヨーコといってもたくさんいるし、あの娘もあの娘もヨーコだし。ひとりひとりきいていたら、“ウッドハウス”で朝をむかえるぜ！ 古い話なら、長谷川クンにきいてみな—— 彼なら何でも知ってるぜ。ところで、あんなその娘の何なのさ—— とにかく、“ウッドハウス”へ来てさがしてみたら、いいじゃん。

☆営業時間のお知らせ。平日／5:00 P.M.～2:00 A.M. 日曜／6:00 P.M.～0:00 A.M. 年中無休

ビール（小）¥300 水割り（オールド）¥400 フィズ¥500 おつまみ¥100 スパゲティ¥400 ピラフ¥400 ほか。

ウッドハウス



KOBE DRINKING GUIDE

ヤマサキ



ジョイフル



☆本格的な夏の到来ですが、こんなときこそスタミナのつく食事をしたいものです。ステーキハウス“山崎”へいらっしやいませんか。最上級の神戸肉と新鮮な生野菜は夏ののりきるエネルギー源。もちろん、その味は、こと味に関してはうまい神戸っ子たちにも定評があります。それだけではなく、落ち着いた雰囲気、それに、各種のワインも揃っていますので、ゆっくりとお食事を楽しんでいただけます。また、あらかじめ予約をしておきますと奥のボックス席が利用できますので30名ほどのパーティーには最適です。家族づれ、友人同士、グループなどの会合にぜひご利用下さい。

☆最上級神戸肉ステーキ¥5,000 サーロインステーキ¥3,000 テンダーロインステーキ¥3,000 車海老のバター焼き、アワビのバター焼き、
 ビール¥300 ボトル（OLD）¥5,000 ボトル（ホワイトホース）、
 ボトル（カティーサーク）各¥7,000

5:00 P.M.～2:00 A.M. 日曜日休み

★“ジョイフル”は小さなお店です。お客様は静かなムードにひとりながら飲んでおり、アベックや女性同士も多いのです。ひとりカウンターのみで何かを考えながら飲む人も少なくありません。遊びなれた人にどこかいいお店はないかとたずねたらその人は“ジョイフル”を教えてくださいました。そう“ジョイフル”は新しいお店を開拓したいと思っている人たちのお店です。まだ幼なりの残っているママと少年っぽい女の子たちがお客様と共に楽しんでいます。ヤングからミドルエイジまで気がるにされるお店なのです。みのがさないで！

☆リザーブキープ、カティーサークキープ、ホワイトホースキープ
 各¥8,000

6:00 P.M.～1:00 A.M. 日曜日休み